

神戸大学交響楽団

第74回定期演奏会

S.ラフマニノフ
交響曲第2番 ホ短調Op.27

L.v.ベートーヴェン
「レオノーレ」序曲第3番Op.72a

C.サン＝サーンス
交響詩「死の舞踏」Op.40

客演指揮 小田野 宏之
学生指揮 吉川 和孝

2024.12.19 (木) 19:00開演 (開場18:00)

兵庫県立芸術文化センター-KOBELCO大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22

アクセス：阪急「西宮北口」より南へ徒歩2分(連絡デッキで直結)
JR「西宮」より北東へ徒歩15分
(バスご利用の場合、西宮駅北口ターミナルから、阪急バスにて「西宮北口駅」下車)
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください

入場料 1,000円 (全席指定) 障がい者割引 500円(電話予約)

※未就学児の入場はご遠慮下さい





Photo: Zdenek Chrapek

横浜生まれ。1980年東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。1983年同大学大学院音楽研究科修了。1983年より2年間ウィーン国立音楽大学へ留学し研鑽を積む。1982年第17回民音コンクール指揮の部第3位入賞、同時に「斎藤秀雄賞」受賞。1984年第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクール第2位入賞。アムステルダムのコンサートヘボウ大ホールでオランダ放送フィルハーモニー管弦楽団を指揮してヨーロッパにデビュー。以後内外の多くのオーケストラに客演し、その誠実な指揮ぶり豊かな音楽性は高く評価されている。最近南西ドイツフィルハーモニー管弦楽団、チェコのピルゼン放送交響楽団等に招かれている。指揮法を金子登、渡邊暁雄、オトマール・スウィトナーの各氏に師事。大阪センチュリー交響楽団（現日本センチュリー交響楽団）指揮者、広島交響楽団正指揮者を歴任。東京藝術大学非常勤講師及び大阪音楽大学特任教授として後進の指導にも尽力した。2014年より藤沢市民交響楽団常任指揮者。

楽団紹介

神戸大学交響楽団は、戦前の1915（大正4）年、旧制神戸高等商業学校で数人の学生によって立ち上げられた「ワグナー・ソサエティ」という団体を起源にもつオーケストラです。2025年で創部110周年を迎える当団は、日本の数あるアマチュアオーケストラ、大学オーケストラの中でも屈指の歴史を誇ります。私たちは、5月のサマーコンサート、12月の定期演奏会を中心に活動しています。

近年では、客演指揮に加藤完二氏、高谷光信氏、木許裕介氏などをお迎えし、神戸文化ホール 大ホールや、兵庫県立芸術文化センター-KOBELCO大ホール、尼崎市総合文化センターあましんアルカイックホールなどで演奏会を開催しております。

神戸大学の多様な学部や他大学より、小さな頃から楽器を習っていた者から大学から始めた初心者まで約130人が集まり、学生らしく悩みながらも切磋琢磨し、日々成長を続けています。

10月31日(木) 販売開始予定

チケット取り扱い

teket (テケト)

<https://teket.jp/5874/39640>



芸術文化センターチケットオフィス

0798-68-0255

10:00AM~5:00PM (※月曜休み ※祝日の場合翌日)

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

電話予約 (障がい者割引のみ)

070-5264-1915



Web

<http://www.kobeusym.info/>

TEL

070-5264-1915 (広報:久保田)

E-Mail

kobe_univ-orchestra@hotmail.co.jp

X (旧Twitter)

@Kobe_Univ_Orche

Instagram

@kobe_univ_orche

お問い合わせ